

ソプラノ 芳野直美 Yoshino Naomi

J・S・バッハ「マタイ受難曲」、同カンタータ 51 番ほか多数のカンタータ、ヘンデル「メサイア」、モンテヴェルディ「聖母マリアの夕べの祈り(北海道初演)」、メンデルスゾーン「エリア(北海道初演)」、同「交響曲第 2 番『讃歌』」、モーツァルト「レクイエム」等宗教曲のソリストを多く務める。ソロリサイタルを 2009 年より 2 年毎に開催。

札幌市主催第 460 回市民ロビーコンサート出演。札幌交響楽団主催 2018 年「アキラさんの大発見コンサート」、2019 年「オケパン ねコンダクター」にて、『幸せのリズム』前説(お客様へのレクチャー)および本番での歌唱担当。

声楽を故・板谷基雄、故・鈴木寛一、波多野睦美各氏に師事。発声基礎レッスンを陣内麻友美氏にお願いしている。

デボラ・ヨーク マスタークラス、つのだたかし、マウリツィオ・コラチッキ公開レッスン受講。エマ・カークビー公開レッスン聴講。

2018 年 1 月から 3 ヶ月間ドイツに滞在し、クラウディア・インマーの元でさらなる研鑽を積んだ。

2019 年 3 月より、札幌および北海道では初めて「Bach in the Subways(バッハ・イン・ザ・サブウェイズ)」に参加。

札幌大学女子短期大学部国文学科卒業。札幌合唱団(ソプラノ・トリター)、JAF 交通安全ドレミぐるーぷ所属。

個人・グループへのボイストレーニングも随時行っている。

ピアノ 石橋克史 Ishibashi Katsumi

89 年愛知県立芸術大学卒業。91 年国際芸術連盟主催「新人推薦コンサート」出演、奨励賞受賞。同年渡独。

95 年ドイツ・デトモルト音楽大学を最優秀にて卒業。この間、ドイツのハンブルク、フライブルク、リトアニア共和国の首都ヴィルニウスを含む 5 都市で演奏。96 年の帰国後はソロ、室内楽、歌曲伴奏などの活動を行っている。97 年～01 年及び 04 年～08 年、11 年、13 年、15 年の 13 回にわたりソロリサイタルを開催。99 年のリサイタルでは札幌市民芸術祭奨励賞受賞。

これまでにピアノを沼田元一、植田克己、笠間春子、田辺緑、クラウド・シルデ、エドゥモンド・ラスエーラス、室内楽をエルケ・キルヒャー、歌曲伴奏をクリストフ・ヴェーバーの各氏に師事。現在、札幌大谷大学、藤女子大学、札幌大谷高校非常勤講師。札幌音楽家協議会、ハイメス、モーツァルトイベント各会員。

ヴァイオリン 山本聖子 Yamamoto Seiko

北海道教育大学札幌校芸術文化課程音楽コース卒業、同大学院修士課程修了。フィンランド国立シベリウス音楽院留学。故北本和彦、福島紫、故井上需、故 E.カントラ、内田輝の各氏に師事。バロックヴァイオリンを川原千真氏に師事。札幌市民芸術祭大賞をムジカアンティカサッポロのメンバーとして、札幌市民芸術祭奨励賞を新人音楽会と、Terra <テラ> 弦楽四重奏団で二度受賞。ヤマハヴァイオリン・アンサンブル講師。北海道教育大学岩見沢校音楽科非常勤講師。ハイメスアーティスト、札幌音楽家協議会、各会員。室内アンサンブル Les pommes²(レ・ポムポム)を主宰し、札幌及び道内各地で演奏活動を行う。編成やジャンルを変化させつつ、多彩な音楽を届けるステージは好評を博している。

【感染症対策について】

会場に入る前、アルコール消毒、又は十分な手洗いをお願い致します。

マスクをご着用ください(アレルギーで着用が難しい方はハンカチ・スカーフ等をご準備ください)

演奏へのお気持ちは、お声ではなく、ぜひ拍手にてお届けください。

終演後は、分散退場をご案内いたしますので、座席にてお待ちください。